

会員による受注状況の報告

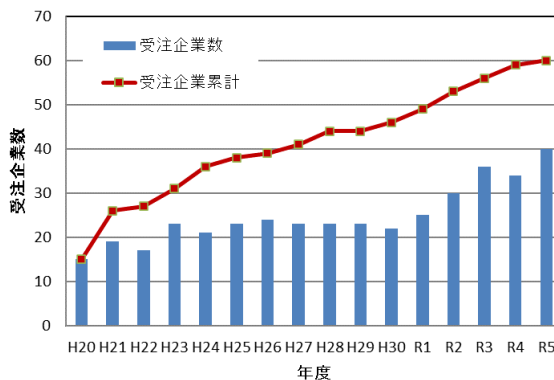
毎週1回、日本原子力研究開発機構(JAEA)と高エネルギー加速器研究機構(KEK)のJ-PARC関連、量子科学技術研究開発機構(QST)那珂研、並びに総合科学研究機構(CROSS)からの入札情報を配信しています。本年度は49回の入札情報を発信し、会員企業の皆様の受注金額の合計は判明分(昨年12月末までの落札分)で45.1億円に上り、令和4年度の39.6億円(年度末実績)を大幅に上回りました。受注件数も292件と昨年度の278件と比べ増加しました。

令和5年度全体の結果がまとまるのは令和6年7月頃になりますが、過去の実績を大きく上回ることが期待されます。

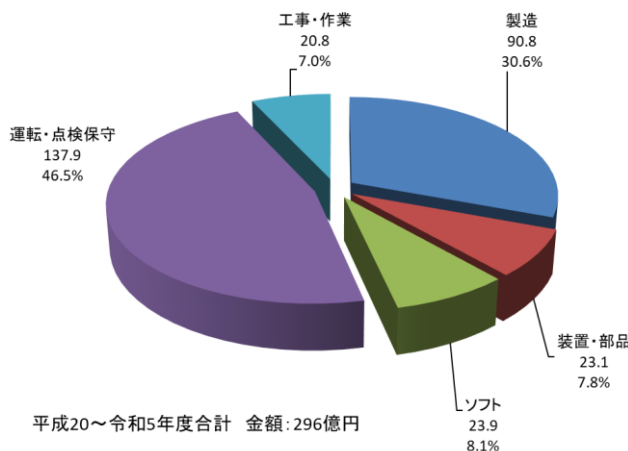
また、これまでに受注できた会員企業は累計で60社(令和5年度は40社)となりました。協議会員214社の約3割に受注実績があります。

研究者の方々との交流を深めるために、令和5年度にはQST那珂研とJAEAサイクル研の二か所で技術交流会を開催しました。来年度もマッチングイベントの開催を予定しております。自社の技術をPRする良い機会ですので、多数の会員企業様のご参加をお待ちしております。

【受注企業数の年度推移と累計】

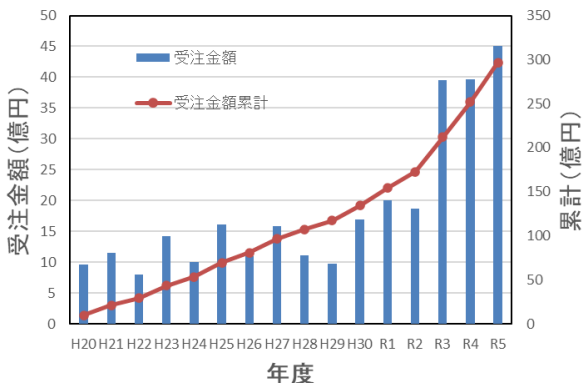


【受注内容の項目分類 (16年間の累計)】

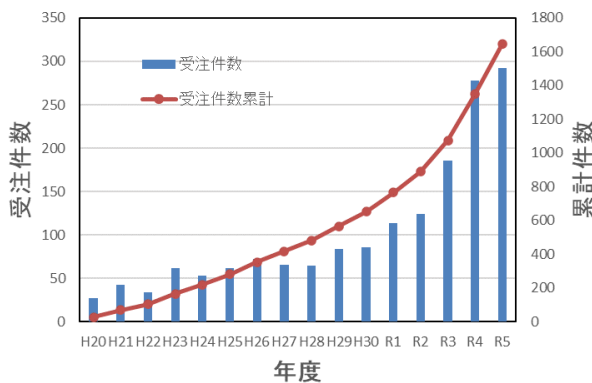


ここ3年は、運転・点検保守作業とソフト関係(設計、ソフト開発等)の受注が増加傾向です。

【受注金額】



【受注件数】



予告：令和6年度総会 (5月24日(金)午後)

本協議会の令和6年度総会を5月24日(金)午後開催します。恒例の協議会活動報告と会員企業の中性子利用事例報告に加え、QST那珂研究所花田所長のご講演とCROSSによる量子線利活用に係る研修を予定しております。

詳細は4月以降にメルマガ等で連絡します。ご多忙とは存じますが、是非ご参加いただくようお願い申し上げます。